

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

「IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）」利用者個票 利用者 No⑨

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）				
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護計画に基づき、本人が安心して生活できるよう支援している。また日々の暮らしの中で本人が家事作業や、レクリエーションを楽しみながら行えるよう努めている。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	趣味の囲碁や、歌をレクリエーションや日々の暮らしの中で取り入れ、職員だけでなく、利用者同士でも楽しめるよう支援している。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その日の状態を申し送り時に必ず確認し状態に沿ったケアを行っている。また認知症の進行状態も都度職員で話し合いケアしている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	睡眠、食事、運動等を自分のペースで行えるように声掛けや、ケアに努めている。本人の気分や状態に応じたケアも職員で話し合い支援している。
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ラジカセや、本など本人の好み、趣味であるものを自室に置きなじみの環境づくりに努めている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在はコロナ渦の影響で外出や行事に参加することはできませんが、ホーム敷地内に出て昼食をとったり、気分転換ができるよう努めている。
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	洗濯物たたみや、本人ができる事を職員で話し合い、家事作業を役割として行い、レクリエーション・体操時も習慣として取り入れ楽しみながら行えるよう支援している。
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	顔なじみの利用者との会話や、趣味や歌を通して会話を楽しめるよう声掛けやケアに努めている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ渦の影響で、地域や外部との関りは控えているが、散歩やホームの敷地内で外食をする際に地域の方々との挨拶での交流をしている。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は本人の希望や思いに寄り添い、安心で安全に暮らせるよう努めている。また、日々の状態や表情からも気持ちを読み取り支援している。